

<タイプ1>

- ・目指す人を決め、似ようとする、性格まで似てくるとは知らなかった。例えるなら、松岡修造ですね。
- ・当たりすぎて驚いている。自分を見透かされている気がする。
- ・福沢諭吉の名言はとっていいと思った。
- ・吉田松陰に興味を持った。
- ・偉人たちは自分なりの信念を持っていると感じた。才能だけに自分惚れずに自分で目標を掲げて努力を続けてる人だと思った。目標となる人を見つけない。
- ・高杉晋作の詩は興味深かった。
- ・今の社会に、将来、歴史に語り継がれるような人物はいるのだろうか。
- ・河井継之助の出处進退はいい言葉だと思った。
- ・小泉信三の人生について感動した。この人の生き方を真似したいと思った。

<タイプ2>

- ・自分の尊敬できる偉人を見つけられたらと思う。
- ・すごいことをやっている人には偉大な師匠がいるのだと思った。師匠からのこれからの人生を導いてくれる言葉があり、それによって人は変わると思った。偉大な師匠にもさらにその上の師匠がいるのかなと思った。
- ・今日初めて出席できたが、おもしろい授業だった。自分には名言がとても響いた。性格別に座るとするのがとても新しく面白かった。
- ・福沢諭吉の名言について印象的だった。
- ・色々な人の言葉をもっと知りたいと思った。
- ・北里柴三郎は初めて知った。慶応大学医学部長を11年間無休で働いていたことに驚いた。偉大な師を持つと弟子は多大な恩を返すことができると思った。人生の師を見つけたいと思った。
- ・今回の授業で出てきた歴史上の人物は共通しているなと思うことがあった。例えば、義理人情への思いなどがものすごく強いと感じた。
- ・吉田松陰が素晴らしい人だと思った。自分のモデルにしようと思った。

<タイプ3>

- ・やはり独裁者だなと思った。毎日コツコツやっていくのは、とても難しい事だと思う。
- ・性格分析で話の進み方の違いが分かった。
- ・2年しか教わっていないのに、明治を作るなんて、勉強は量や時間ではなく質なんだなと思った。やはり歴史を学ぶのは、いい事は真似て、悪い事を繰り返さないためには必要だと思う。福沢諭吉の言葉から、自分ももっと頑張らなければならないと思った。
- ・ネルソンの成功の全ては、どんな場合でも必ず15分前についていたおかげであるという言葉。ネルソンを超えるには30分前につくことが必要になるのだろうか？
- ・福沢諭吉の「活用のない学問は無学に等しい」という名言に惹かれた。
- ・高杉晋作の書物にグッときた。
- ・人類が誕生して以来、一つのことによって本気で取り組んでいる人の姿を見て、心を動かさなかった人はいません。この言葉に心打たれた。これからは自分が尊敬できる人を見つけたい。
- ・岡倉天心の名言にとっても共感した。

<タイプ4>

- ・岡倉天心の「売れるようなものを作るから売れない、売れない物を作れば、必ず売れる」に興味を持った。私の好きな漫画家を題材としたアニメーションの中でも同じことを言っており、よい言葉であると感じた。

- ・「バタフライエフェクト」という言葉があるが、偉人のちょっとした一言が今の日本を作り上げていると考えたら、もしそれを「言わなかったら」今とは全く違う世界が広がっていたのかもしれないと思うと面白い。
- ・タイプごとに、物事をどうとらえているかをもっと知りたい。福沢諭吉の言葉は心に響くものが沢山あった。本を読んで勉強しようと思った。
- ・高杉晋作の「動如雷電 発如風雨」のような人生はととても個性的だと思う。
- ・自分と同じタイプの人とは慎重なのにあまり話すことができなかった。次回は話せるようにしたいと思う。

<タイプ5>

- ・高杉晋作の言葉が良かった。
- ・みんな良いことを話していると思った。
- ・吉田松陰の言葉は、とても心から感じている。
- ・江戸時代にたくさんの私塾があり驚いた。
- ・高杉晋作に興味を抱いた。今後研究して行きたい。
- ・タイプによって行動が変わるということが分かった。私塾がたくさんあったことを学んだ。
- ・大先生(師匠)がいるから今の優秀な人がいるのだと思う。
- ・北里柴三郎がこんなに苦労していたとは知らなかった。吉田松陰の「仕事に責任を持ち、逃げない。笑って「これが自分の仕事」と言えれば命が宿る」という言葉は、まさにそれだと思った。責任という言葉に考えさせられます。
- ・なぜ吉田松陰の塾にこれだけの人が集まったのか、吉田松陰という人物がどういう人だったのか気になった。
- ・福沢諭吉の「天は人の上に人を造らず」に、魅力を感じた。

<タイプ6>

- ・福沢諭吉のやらなければいけないときがくるという言葉にすごく関心を持った。
- ・「人生は偶然の連続であり、またそれは必然である。そしてそれを人は運命と呼ぶ」に共感できた。岡倉が彼女に卒業論文を灰にされていなかったら日本画が消えていたのかもしれない。という話も当てはまっていると思った。
- ・セルバンデスの言葉でお前と一緒にいる相手により、お前が分かってくる。この言葉で、タイプが関連していると思った。吉田松陰は読書をして要点をメモしていく。要点が分かっていると、話を理解することができない。授業も理解できないので、なるほどと思った。彫刻家の作品で売れるものを作っていたら、売れる作品を意識して、相手に何を伝えたいかが見えてこないから、売れないのだと考えた。

<タイプ7>

- ・北里柴三郎は、心から福沢諭吉を恩師として生涯を尽くす気持ちは計り知れない。自分も将来、ここまで感謝できる人や恩師に出会いたいと思った。
- ・モデルになる人を見つけたい。そして自分自身どう変わるのか気になる。
- ・人生においては何事も偶然(三木清)。出会いを大切にしたいと思いました。
- ・著名人は、皆名言を言っているものだなと思った。
- ・高杉晋作の人柄と人生に強い興味を持った。
- ・福沢諭吉の言葉が印象に残っている。
- ・どんな師匠の上にも師匠がいる。
- ・何番と何番の相性が合うのか気になります。
- ・エニアグラムのタイプ分けにより意見感想が分かれて面白いと思った。
- ・名言の暦のコーナーで、自分に合った名言を見つけられると、その人にとっても関心が湧きます。ネルソンの「私の人生における成功の全ては、どんな場合でも必ず15分前に到着したおかげである」は、心に留めようと思う。
- ・北里柴三郎は恩人のためとはいえ、無給で働くという信念がすごいと思った。信念を貫けるようなことを見つけたい。
- ・福沢諭吉の言葉の多くは、人として生きていく中で重要な事を的確に指摘していると思った。

<タイプ?>

- ・目標とする偉人を見つけたい。自分にプラスになることは全て吸収したいと思った。
- ・小泉信三という人に興味を持ったので、深く調べてみたい。
- ・北里柴三郎は素晴らしい人だと思った。感動した。
- ・高杉晋作や吉田松陰の事は、高校の日本史で好きだったので、今日の講義で話が聞いて良かった。
- ・タイプがばらばらで分かりません。
- ・福沢諭吉がなぜ1万円札の絵になっていたのか、理由を知れて驚いた。
- ・福沢諭吉のいろいろな名言は、どれも納得の一言ばかりだった。
- ・どんなに偉い人でも師匠と呼べる人いると思った。
- ・福沢諭吉はとてもえらいと思った。周りに影響を与えられる人だと思う。学問のすすめを読みたいと思った。

<タイプ8>

- ・器用な人はダメ、不器用な人の方が努力をすれば伸びる。自分は器用ではないので、努力をしようと思った。偉人の名言はとても大好きなので、勉強していきたい。
- ・独裁者のタイプなので、話し合いをしようとしてもなかなかうまくいかないことが分かった。先生のように毎日名言をブログに載せている人は凄いと思った。自分も何か、そういったものを見つけたいと思う。
- ・吉田松陰が凄い人だと感じた。松下村塾で、たくさんの偉人たちが吉田松陰のもとで学び偉大になったからです。
- ・北里柴三郎はすごい人だと思った。11年間もお金を貰わずに慶應義塾大学の医学部の初代学長を務めたからです。私にはとてもそんなことはできない。
- ・岡倉天心の彼女に卒業論文を焼かれて、美術の道に進み、それで有名になって日本に貢献したというのが、とてもすごいと思った。「諸君は、売れるようなものをお作りになるから売れません。売れない物をお作りなさい。必ず売れます。」という言葉に感銘を受けた。
- ・人の人生は性格によって決まったのだと思った。
- ・少し難しい講義だったが、楽しかったです。
- ・偉人たちの考えや行動を知り、自分の世界観や価値観が広くなり、より考え、行動に移せるようになる。
- ・多くの偉人の言葉を知り、ストーリーを知った。偉人達はどこかでつながっていると思った。過去の偉人から学ぶことの大切さを改めて知った。
- ・高杉晋作は行動力があり、自分の生き方を貫いたというのはとても凄いことだと思う。
- ・福沢諭吉という人物について、一万円札の人、くらいしか知らなかったが、おの人が大きな功績を残した人ということを知ることが出来た。
- ・高杉晋作は8タイプではないかと思う。
- ・高杉晋作はタイプ8だと思う。元リーダーのタイプだと思う。自分はあまりリーダーシップはないなと思った。
- ・私も、効率よく勉強するというよりは、吉田松陰に近い勉強方だと思う。しかし彼との違いは、勉強量の違いだと思う。
- ・特別得るものは今日は無かった。

<タイプ9>

- ・福沢諭吉の名言集にて、実学が大事と言っていたが、その実学を多摩大学は取り入れていることに感心した。また、福沢諭吉の影響で多摩大学は実学を取り入れ現代の志塾と定義されるようになったのかなと感じた。
- ・これからこの講義を通して、色々な名言を知りたいです。毎回の名言の暦をととても楽しみにして講義を受けます。
- ・タイプ9が多かったが、ほとんどバラバラだった。詳しく自分のことを知るができなかった。
- ・いろいろな偉人の経緯を知れて、改めて敬意を持てるようになった。
- ・色々な人の言葉が聞いて良かった。
- ・自分のタイプが調停者だという事が分かった。
- ・高杉晋作に興味を持った。言葉がかっこよく好きになった。
- ・今回の講義を聞いて、ライバルを見つけようと思った。
- ・吉田松陰の「本物になるまで20年。ただ愚直に動いていけばいい。」という言葉から、真面目にただそのことに正面から向き合うことが大切だと感じた。
- ・福沢諭吉の様々な言葉に感銘を受けた。師匠を早く見つけたいと思った。
- ・たくさんの偉人の言葉が聞いてよかった。人生を過ごしていく中ですごく参考になった。
- ・講義の中間あたりで、自分の憧れの人を見つけ出して、秋学期終わりまでには調べ上げたい。
- ・今日の偉人達、少しずつですが知れてよかった。自分は吉田松陰に興味を持った。
- ・吉田松陰の映像言葉が素晴らしいと思った。幕末が好きなのでその人物が出てきて嬉しかった。

<タイプ?>

- ・どの言葉も心に響いた。
- ・特別講義のまとめのお話ありがとうございました。参考になった。吉田松陰について改めて興味を持った。
- ・吉田松陰の、「行き詰った時に、「面白い」と思えるかどうかによって、その後が決まってくる。」この言葉をこの身で実感できるよう何かに本気で取り組んでみたいと思った。
- ・自分を伸ばす為には努力すれば良いと思った。